

令和の歯科医療

治療から予防へのシフト

大阪大学名誉教授・特任教授 天野 敦雄

昭和の歯科医療

むし歯の洪水

削る詰める

はい、治ったよ

痛くなったらまた来てね

患者はこう教えられた

むし歯と歯周病は**治る**病気

歯医者には**痛くなったら行く所**

削って詰めた...

しかし、むし歯の再発（2次う蝕）

削るたびに歯は弱くなる負のループ

2000年、FDI（国際歯科連盟）

歯の寿命は、削れば削る程、短くなる



Minimum intervention

出来るだけ削らず、防ぎ守る

むし歯菌と歯周病菌は 常在菌（常に在る） 歯が無くなっても住み続ける

Sachdeo A, Haffajee AD, Socransky SS. Biofilms in the edentulous oral cavity.
J Prostodont. 17(5):348-56, 2008.

令和の常識

むし歯と歯周病は**完治しない**病気

歯医者は**痛くならないため**に行く所
(口腔フローラの管理)

令和の歯科医療 口腔健康管理

本人・家族

病院入院時：看護職等

介護施設等：介護職等

口腔健康管理

口腔健康管理		
口腔機能管理	口腔衛生管理	口腔ケア
項目例		項目例
う蝕処置 根管処置 歯周関連治療* ¹ 口腔外科治療 補綴治療 矯正治療 種々の口腔機能に関する管理* ² など	口腔バイオフィーム除去 歯間部清掃 口腔内洗浄 舌苔除去 歯石除去等 など	歯磨き 歯ブラシの保管 義歯の清掃・着脱・保管 食事への準備等（嚥下体操、姿勢調整） 口腔清拭 など

*¹歯周関連治療と口腔衛生管理には重複する行為がある。

*²咀嚼訓練、摂食嚥下訓練、舌機能訓練、構音機能訓練、唾液腺マッサージ、
口腔機能検査（舌圧検査、咬合圧検査、咀嚼能力検査など）などが含まれる。

平成27年より検討開始

令和5年6月5日 日本歯科医学会答申書(座長 小林隆太郎)

保険歯科診療の軸足

昭和～平成の常識

治療

平成後期の新機軸

管理

令和に加速

令和の新局面

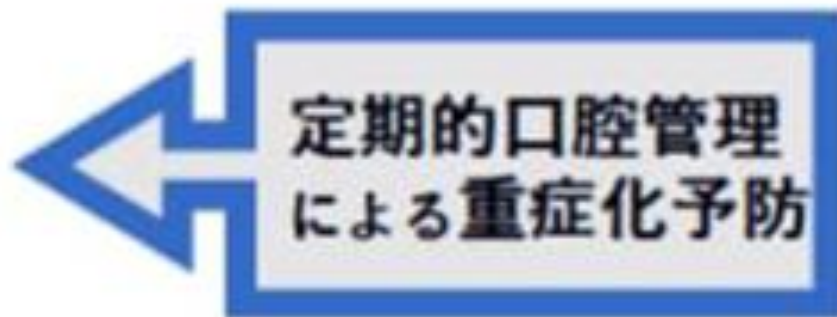
連携

健口管理

かかりつけ歯科診療所による重症化予防



かかりつけ歯科診療所





令和の予防歯科 予測歯科

将来の発症を予測
(未病診断)

オーダーメイド
口腔健康管理

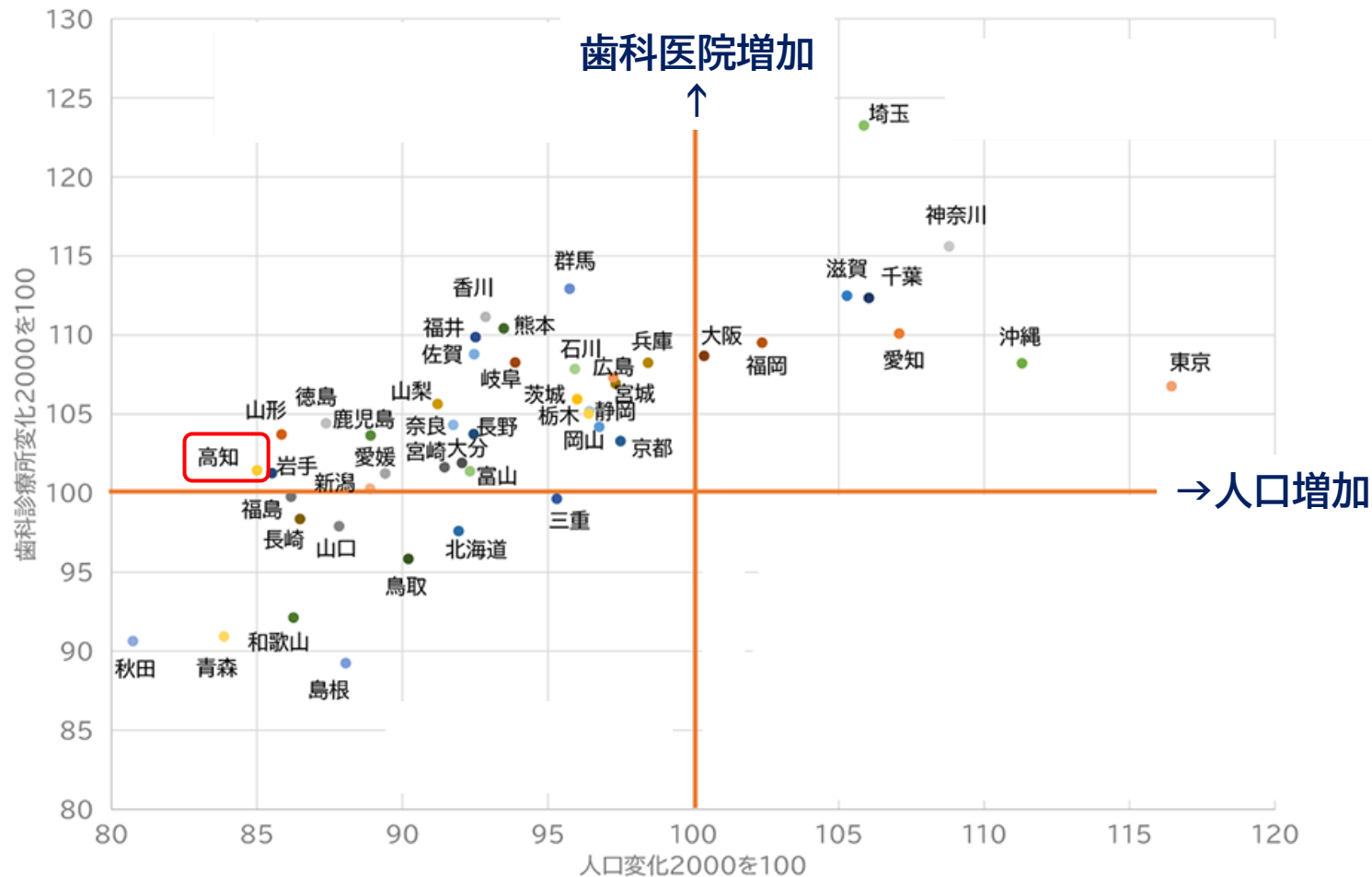
リスクアセスメント
(リスク診断)

- 口腔細菌叢病原性検査
- 宿主感受性遺伝子検査

リスクマネージメント

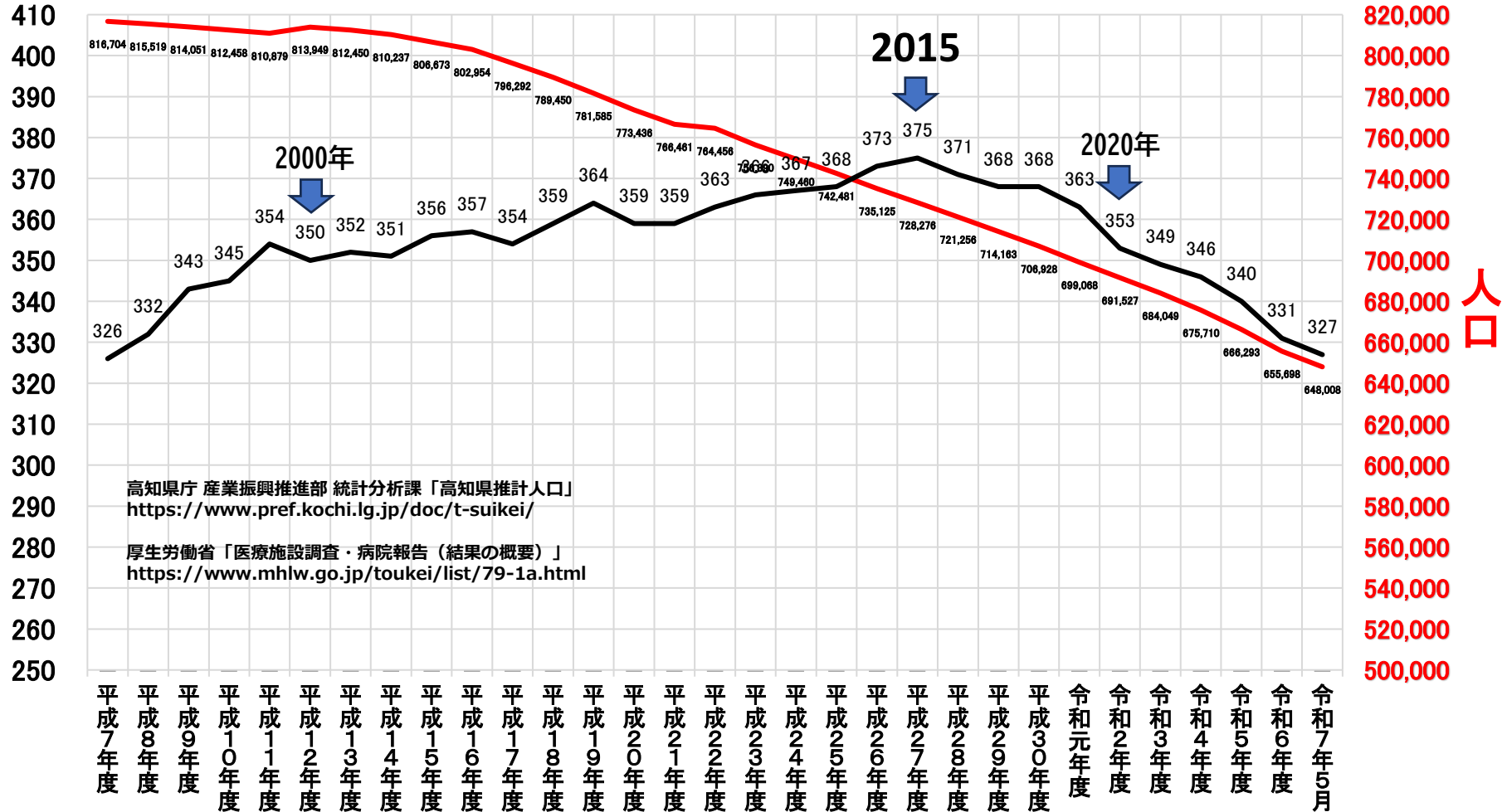
歯科医師の地域偏在

高知県



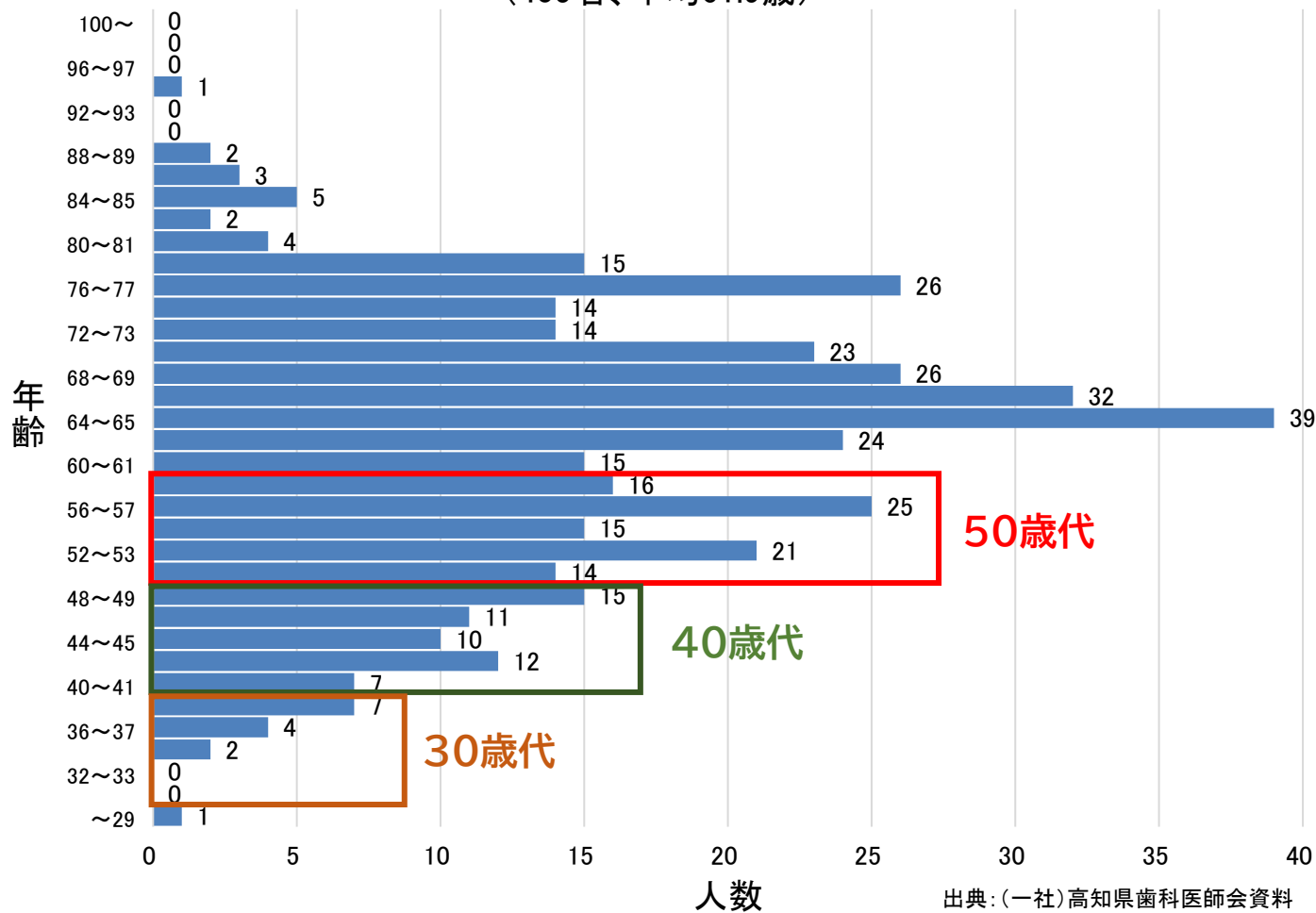
高知県：歯科医療機関数と人口の推移

歯科医療機関数



高知県歯科医師会【会員】の年齢層 (405名、平均61.9歳)

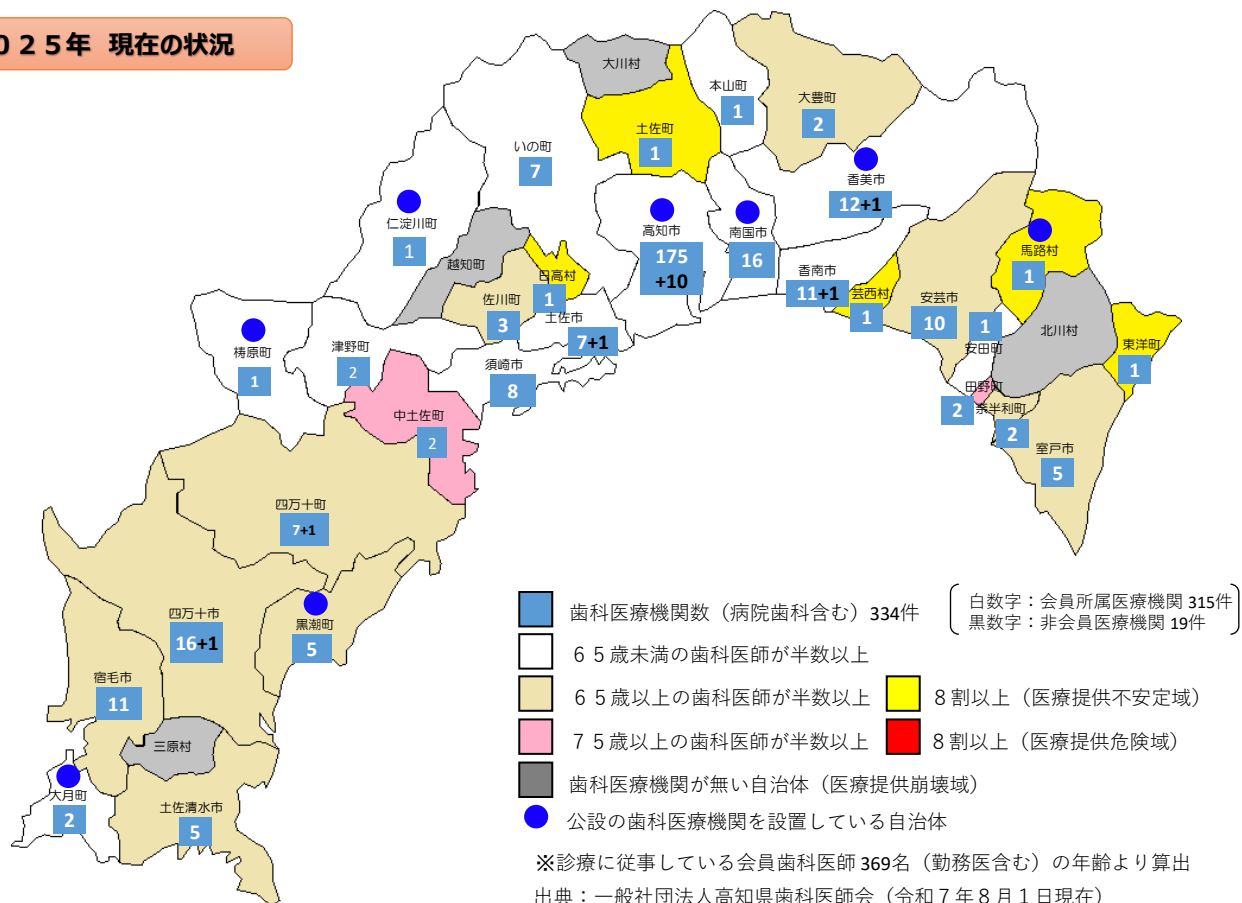
令和7年8月1日現在



◆歯科医師確保による歯科医療提供体制の確保

現在の歯科医療機関数 及び 歯科医師年齢層

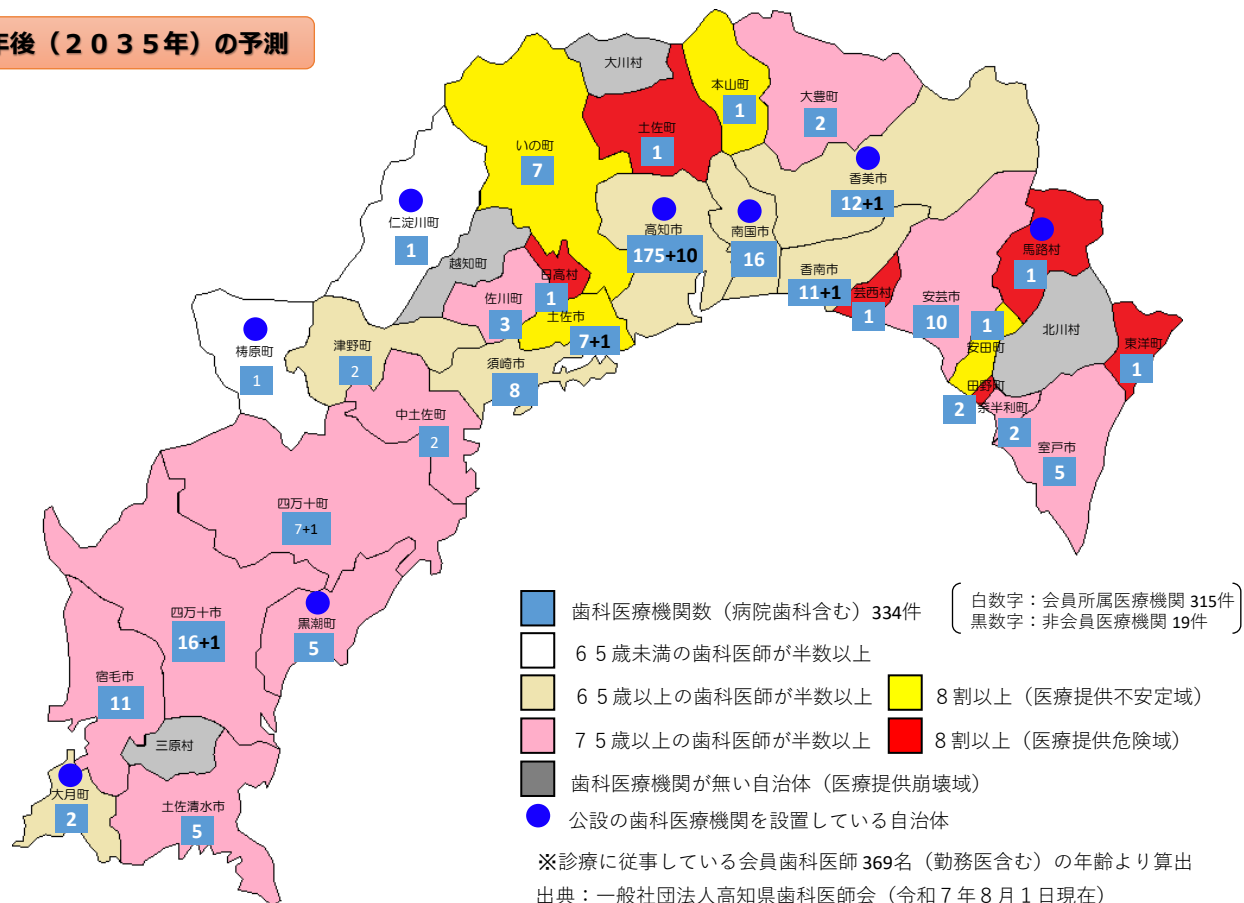
2025年 現在の状況



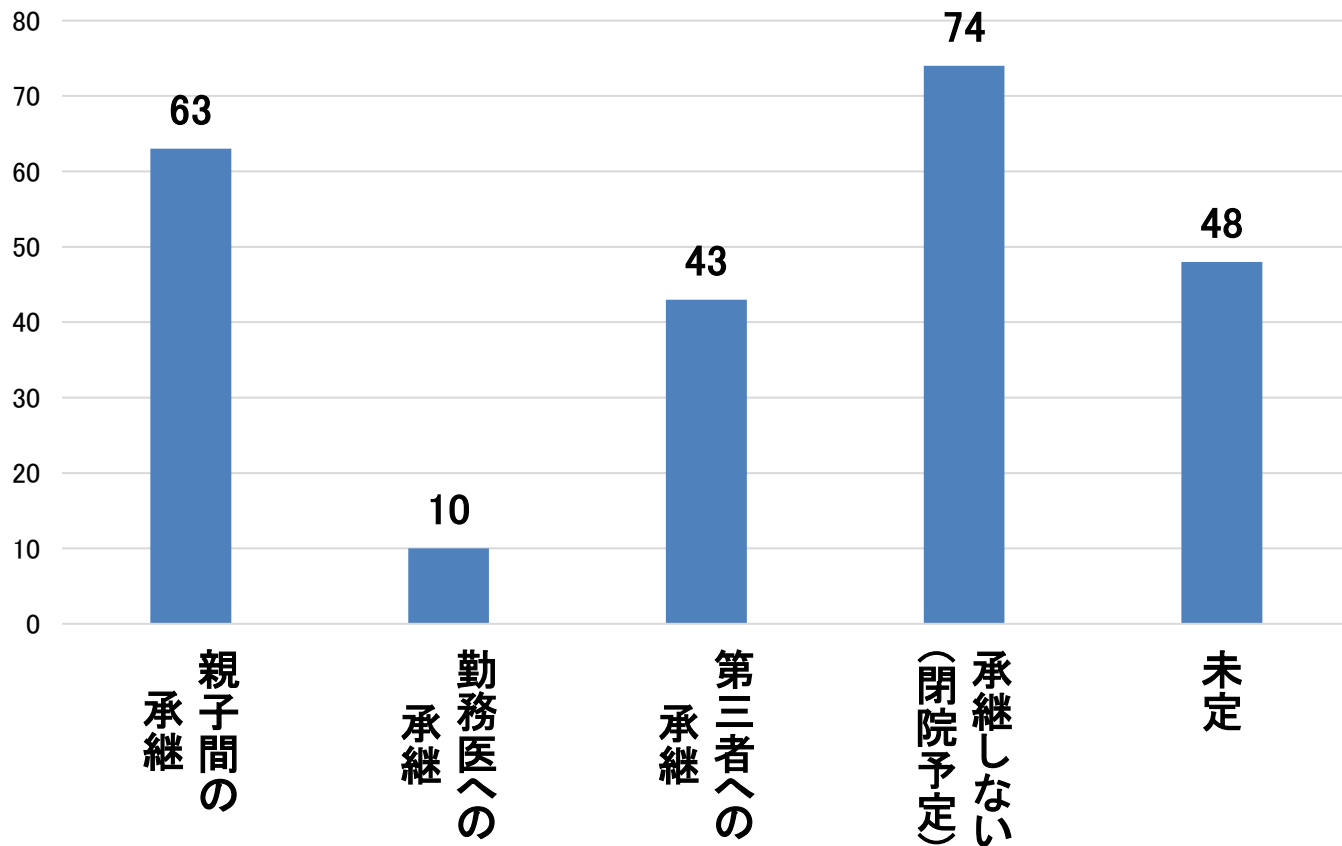
◆歯科医師確保による歯科医療提供体制の確保

10年後の歯科医療機関数 及び 歯科医師年齢層

10年後（2035年）の予測



歯科医院の承継



承継を困難にする要因

(高知県歯科医師会会員アンケートの回答)

1. 子女の県外居住【就職、結婚など】 (54%)
2. 人口減で厳しくなる歯科医院経営 (23%)
3. 南海トラフ地震への不安 (13%)

国・都道府県・市町村・日歯・県歯・地区歯科医師会の
協力体制構築による対応